

三重県総合文化センター事業計画書の要旨

申請者名	財団法人三重県文化振興事業団
管理運営方針	<p>平成6年10月の開館以来15年間、毎年100万人前後の安定した利用を確保してきました。その間、ISO9001の認証登録に示される高水準のサービス提供力や全国トップクラスの文化事業実績、近年右肩上がりの貸出施設稼働率等、効果的な運営手法を確立してきました。今後も三重県総合計画「県民しあわせプラン」及び「三重の文化振興方針」を十分に理解し、時代と共に変化する社会的使命に対応するため、私たちが目指す施設は以下のとおりです。</p> <p>① 複合的な「文化と知的探求の拠点」 ② 5年後も安定した事業の質・量 ③ 安心・安全が実感できる施設 ④ 県民が生活の一部に感じる施設 ⑤ 県民が活躍し、輝ける施設 ⑥ また訪れてみたいと感じていただける施設</p>
管理業務に関する計画	<p>過去の管理経験を活かし、以下の基本的な考え方に沿って利用者に提供するサービスの品質、安全確保を高水準に保ちながら、最も効率よく維持管理を行うことを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理業務の管理監督を行います。 ・計画的な修繕・設備導入を行い、先を見据えた予防の観点に努めます。 ・直営能力を最大限に発揮するとともに、危険箇所の早期発見、早期解決に努めます。 ・施設の清潔な維持や徹底した省エネ運用等、全職員でコスト削減に努めます。 ・近隣地域とのより良い関係を維持しながら運営していきます。 ・「危機管理マニュアル」等の徹底と訓練の強化により対応力を強化します。 ・個人情報の適切な管理、積極的な情報公開に努めるとともに、人権尊重社会の実現等、県の施策に配慮し、事業団独自の方針・運用ルールを定め、様々な取組を実施していきます。
運営業務に関する計画	<p>①文化会館事業 「今こそ文化芸術の持つ可能性を信じて」～広げる、高める、三重の文化力～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化芸術に親しむ県民が集うプラットフォームを目指して 劇場のベーシックな機能である「観る・感動する」機会の提供にはじまり、県民と一緒に「新しい文化を創造する」活動、三重の将来の文化を担う「人づくり」事業、新しい劇場ファンをつくる「普及・啓発」事業、人と人がつながり元気になる「参加・交流する」活動と、年間40本を越える多種多様なプログラムを実施します。 ○市町や多様な文化の担い手とつながる総合文化の拠点を目指して 積極的な連携事業・アウトリーチ事業、ノウハウや成果の情報発信を図ります。また、事業団助成制度を活かした金銭的支援、人脈・ネットワークを活かした人的支援や情報支援により、市町文化施設の活性化を側面からも支援します。 ○「片手にロマン、片手にソロバン」を合言葉に 公の施設であることを念頭に置き、文化芸術活動の「ロマン」と最小の経費で最大の効果を発揮するための「ソロバン」を、どちらかに傾斜し過ぎることなくバランスよく事業を推進します。 <p>②生涯学習センター事業 「だれでも いつでも どこでも」～『知』の循環型社会を目指して～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人ひとりの生涯を通じた総合的な「学び」への支援 県民の多様な学習ニーズに的確に応えるため、公・民を問わず多くの関連施設や機関と連携して、学習機会と学習情報の提供に努めていきます。 ○「楽しみ」や「生きがい」を感じることができる「地域づくり」への貢献 県内全域における生涯学習推進のために、県民一人ひとりの学びの拠点である、公民館や市町所管の市(町)民センター等での学習活動を活性化するとともに、地域社会の要請に対応した人材の育成と、県内市町のいずれにおいても活用可能な、豊富な学習プログラムの開発と提供を展開していきます。 ○多様な主体との連携・協働体制づくりへの取り組み 実施する事業の多くを関係機関や施設、団体・グループとの連携・協働によって推進していきます。また、これまで培ってきた連携・協働体制構築のノウハウを活かし、みえ生涯学習ネットワークの運営支援にも取り組んでいきます。 <p>③男女共同参画センター 「男女共同参画社会の実現を目指して」～新たなステージへ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○拠点施設の機能を発揮した中間支援の充実～信頼されるセンター～ 情報発信・研修学習・相談・調査研究・参画交流の5つの機能を充実させ、特に相談・調査研究のシンクタンク機能を活用した事業を展開します。情報・学習機会や地域のモデル事業、人材育成、調査研究等、市町にノウハウを提供するとともに、拠点施設としてコーディネート機能を発揮し、地域と人材や関連機関をつなぐ「中間支援」を充実させ、地域の活力を高めます。

○新しい人材の育成～さらなる展開を目指して～
 既存の地域リーダーのさらなるエンパワメントとともに、今後地域で活躍できるジェンダーの視点を持った新しい人材の育成を行います。また、構築した登録団体の活動を活性化させるとともに、団体の地域活動の支援強化とネットワークの充実を図ります。

○多様な主体、県民との連携・協働～男女共同参画の「まちづくり」～
 「企画・運営サポーター」を中心とする県民や市町と連携・協働しながら、地域の課題に応じ実践的活動を展開していきます。また、男女共同参画に関わる団体のみならず、課題に応じて企業や地域のさまざまな団体等と連携・協働を強化していきます。

④施設利用サービスセンター

○お客様の「便利」を追求したサービス改革
 施設の申し込みから利用終了まで、様々な利用形態にあわせて専門の職員がトータルサポートするとともに、インターネット予約やワンストップサービスなど、さらに多彩なサービスを展開します。

○高水準の安全専門性
 情報収集や各種研修を重ね、専門の知識に基づいた徹底した安全管理を追求します。

○文化活動の徹底
 サポートPRや利用の優遇などあらゆる角度から支援します。

○三重県全域に利用しやすい施設整備を
 過去の経験から蓄積してきたノウハウを市町の文化施設へ提供していくことで、三重県の文化施設全体が県民にとって使いやすいものとなり、三重県の文化の活性化に繋がるよう支援していきます。

⑤その他

- ・PR 事業では次世代育成の視点等、PR だけにとどまらない充実した内容を企画していきます。
- ・引き続きボランティアや法人協賛会員制度の活性化を図ります。
- ・遠隔地からのバスツアー等、積極的な来館者サービスを充実していきます。

成果目標内容	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	募集要項指定 成果目標
総合文化センター来館者数（県立図書館を除く）	人	660,000	665,000	670,000	675,000	680,000	660,000
来館者アンケート満足度（8項目平均、4段階評価で3以上）	%	86.0%	86.0%	86.0%	86.0%	86.0%	—
総合文化センターHPアクセス数	件	180,000	185,000	190,000	195,000	200,000	—
総合文化センター施設利用率	%	75.0	75.0	75.5	75.5	76.0	73.0
利用者満足度（4段階評価で4以上）	%	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	—
文化会館事業参加者満足度（5段階評価で4以上）	%	94.0	94.0	94.0	94.0	94.0	94.0
公演事業入場率	%	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	—
文化会館鑑賞型事業公演収支比率	%	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	—
生涯学習情報提供システムへのアクセス数	件	190,000	191,000	192,000	193,000	194,000	180,000
生涯学習センター主催事業参加者数	人	9,300	9,400	9,500	9,600	9,700	—
生涯学習センター事業参加者満足度（4段階評価で4以上）	%	76.0	76.0	76.0	76.0	76.0	—
男女共同参画センター主催事業参加者数	人	11,500	11,500	12,000	12,000	12,500	11,000
男女共同参画フォーラム男性参加率	%	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	—
男女共同参画センター事業参加者満足度（4段階評価で4以上）	%	76.0	76.0	76.0	76.0	76.0	—

収支計画

私たちの収支計画は、募集要項に示された指定管理料に対し、5年間総額で約1,800万円削減した額となっています。指定管理料が減少傾向にある中、文化振興等、県民に提供する事業の質・量及びサービス水準の現状を維持・向上していくために、効率的な施設運営、自己収入の拡大を強化していきます。

組織及び人員

多様な職種構成を図ることと、勤務ローテーションについて、利用・業務実態に合わせた変形労働時間制等を導入することにより、最小の人員数で弾力的に運用していきます。職員研修では「ISO9001 による教育訓練」により専門性をさらに蓄積していきます。

経営者(1名)、施設と組織の管理部門:総務部(13人)
 施設貸出サービス部門:施設利用サービスセンター(20人)、文化事業部門:文化会館(15人)
 生涯学習事業部門:生涯学習センター(12人)、男女共同参画事業部門:男女共同参画センター(11人)
 全72名(常勤66名、非常勤6名)

収支計画書(千円)	年度	2 2 年度	2 3 年度	2 4 年度	2 5 年度	2 6 年度
	収入合計	1,073,700	1,074,200	1,077,800	1,078,200	1,081,500
内訳	指定管理料	756,000	756,000	756,000	756,000	756,000
	施設利用料金収入	146,000	146,000	147,000	147,000	148,000
	事業収入	118,000	118,000	120,000	120,000	122,000
	その他	53,700	54,200	54,800	55,200	55,500
支出合計	1,073,700	1,074,200	1,077,800	1,078,200	1,081,500	